

まち わが故郷いそべ

Vol.46

発行：令和元年7月24日 編集：磯部地区まちづくり協議会・磯部コミュニティセンター

磯部地区体育祭



選手宣誓を行う1分団熊堂区の酒井さん親子



入場行進

真夏を思わせる暑さの中、5月26日(日)『仲間と協力全力いそべ』をテーマに磯部地区体育祭が開催されました。

開会式では酒井さん親子(熊堂区)の選手宣誓です。「いい記念になりました」と話してくれました。

今年も丸岡南中学校の生徒さんがボランティアとして活躍してくれました。



活躍する丸岡南中学校生徒



玉入れ



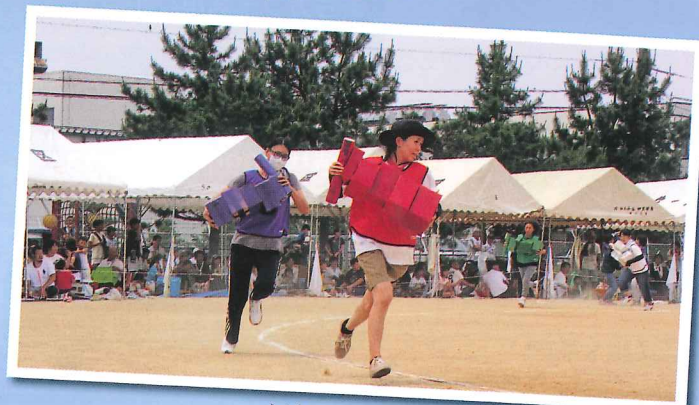
宝さがし



借り人競走



ズックとばし



メドレーリレー



孫といっしょに釣りバカ



5種目障害物リレー

第43回 磯部地区体育祭結果

総合優勝 5分団

総合次勝 3分団

競技別成績

- ▶ 人生レース
優勝 5分団 次勝 6分団
- ▶ 綱引き
優勝 5分団 次勝 6分団
- ▶ メドレーリレー
優勝 5分団 次勝 3分団
- ▶ 玉入れ小学生の部
優勝 2分団 次勝 5分団
- ▶ 玉入れ一般の部
優勝 3分団 次勝 2分団



総合優勝の第5分団の皆さん

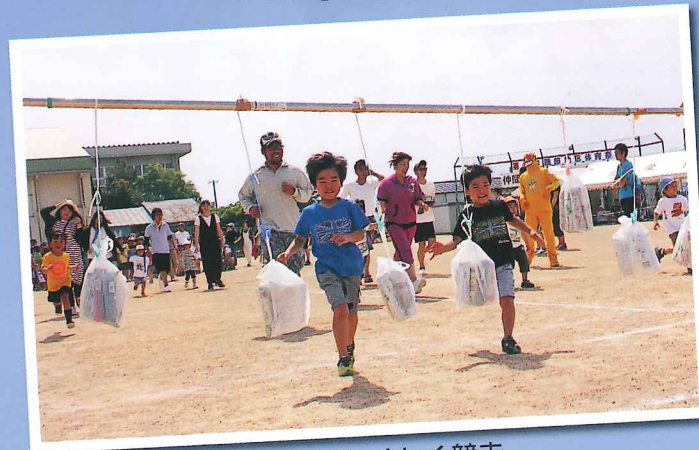
第43回 磯部地区体育祭 仲間と協力全カいそべ!



チビツ子ジョギング



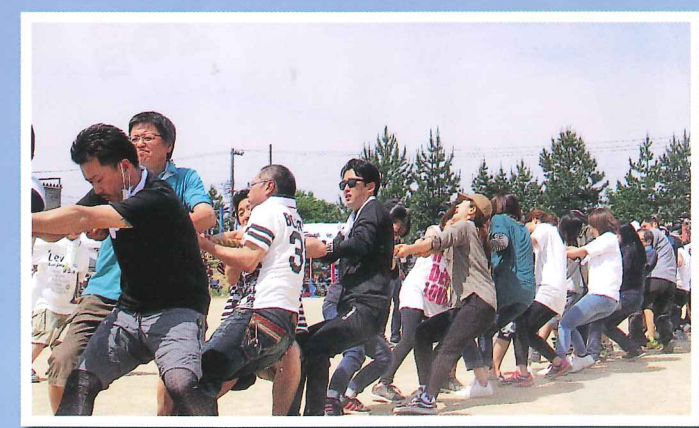
人生レース



ここにこわくわく競走



おどり



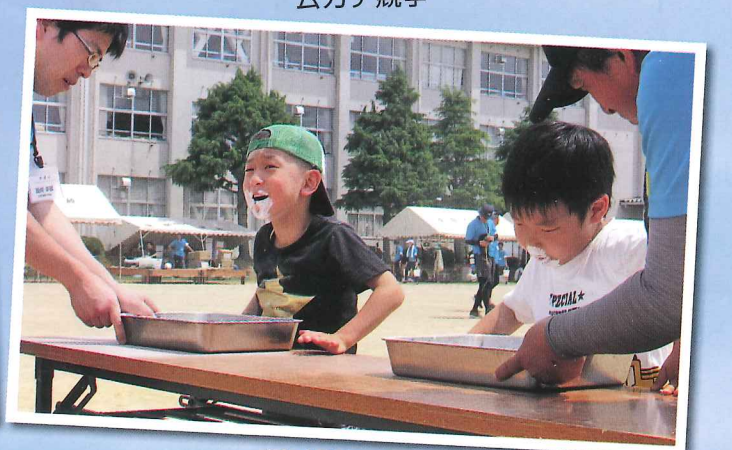
綱引き



ムカデ競争



一生リレー



アメ食い競走

磯部地区各種団体総会

3月から5月にかけて磯部地区各種団体の会が開催され、昨年度の事業報告や今年度の事業計画が承認され、新年度の活動に踏み出しました。

磯部ふくしの会の総会後には、元夕刊マンでお馴染みのゆのせ徹朗氏による「希望をもって、楽しく生きる」という演題の講演があり、心理クイズを織り交ぜながら聴衆を引き込んでいました。



ふくしの会総会



体育協会総会



青少年育成総会



老人クラブ役員会



ゆのせ徹朗氏講演会

磯部ふくしの会	会長	井関 廣
丸岡町磯部体育協会	協会長	南 雅之
青少年育成坂井市民会議磯部支部	支部長	高野 昌之
磯部老人クラブ	会長	福田 富夫



まち協からの お知らせ

隧道掃除

3月24日に隧道掃除が行われました。まちづくり協議会のメンバー他、磯部小学校の先生、PTA、小学生など16名が参加しました。昨年の清掃から1年経過してたまったほこりなどを払い、溝のゴミを拾うなどにして、4月の新学期スタートに向けて準備を行いました。



平成31年度 磯部地区まちづくり協議会総会

4月24日(水)に平成31年度の磯部地区まちづくり協議会総会がおこなわれました。今年は、2年に1回の役員改選にあたります。総会ではまちづくり協議会の取り組みに対する提案などのほか磯部地区をよくするにはというような発言もありました。

協議会役員は以下のとおりに出選されました。

会長：中垣内秀信 副会長：西出 了・門 恵美
事務局：藤間 隆一 会計：酒井 敏光



中垣内まちづくり協議会会長

第3回 磯部地区ワークショップ

“磯部ふくしの会”は「住民主体の助け合いができる地域づくり」を目指して、2018年度に「ご近所活動強化モデル事業」の指定を受け、住民一体となって様々な課題解決に取り組んでいます。

5月28日には37名が参加し第3回ワークショップが行われました。

今後は3回のワークショップの結果を集約し、

- いつまでも健康で、家族も近所も仲良く交流できる地域
- みんなで支え合い、安全で、認知症になっても安心して過ごせる地域

など具体的な行動(アクション)計画を検討し、希望もてる地域創りを目指していきます。



ワークショップの様子

まちカフェに参加しませんか

まちカフェスペースに作品を展示したり、ミニライブに参加し、誰でも楽しめる場所にしましょう!

●作品展示

書道・絵手紙・手芸など
※展示期間は応募数により変動いたします
※政治・宗教に関するもの、気分を害するものはご遠慮ください

●ミニライブ…概ね月1回(毎月最終土曜日(予定))

※歌・演奏。読み聞かせなど(音響関係はご準備ください)
※ご希望の月をお知らせください
応募多数の場合ご希望に添えないこともありますのでご了承ください

お問い合わせ・申し込みは…
まちカフェ活用グループ
●作品展示
加藤(090-2037-2646)
●ミニライブ
藤井(090-2370-9334
18:30以降)まで

磯部地区まちづくり協議会
まちカフェ活用グループ

“磯部フラワー会”が発足しました

“福井国体を花で盛り上げ、競技会場を訪れた県内外者をもてなす”という県の方針の元、平成27年5月に誕生した「磯部花いっぱい推進会」は、4年間にわたる活動を終え平成31年3月末で解散しました。

“国体指定花”の育苗や大会期間中の花の管理のほかに、「磯部コミュニティセンターの花壇の整備」、「地区内保育園、幼保園へのプランタ提供」などその活動は多岐にわたっていました。

これまでの取り組みで得られた活動ノウハウやネットワークを“今後の生きがい創りに生かしたい”との思いから、令和元年6月に「磯部フラワー会」が新たに誕生し、“自分たちが楽しみながらも、出来るだけ従来の「花いっぱい推進会」が取り組んできた“心の花を咲かせよう!!”の活動を継承することになりました。

なお、本会の2019年度事業計画は福井県健康福祉部長寿福祉課の「シニアチャレンジ応援事業」に認定されました。



“果肉植物”の鉢植え作り



安田保育園竹組の皆さん



よつば保育園ライオン組さんの園児代表



安田幼保園

磯部小学校5年生「チャレンジ合宿通学」

小学生の時期に親元を離れ、地域の方々のお世話になりながら自主性、自立性、協調性を身につけ、全てに感謝する心を養い、子どもと地域の結びつきを強化する事を目的に行われました。

- 実施日 / 6月20日(木)～6月22日(土)
- 場 所 / 磯部コミュニティセンター
- 主 催 / 坂井市生涯学習スポーツ課



丸岡南中学校自転車交通安全教室

5月23日、丸岡南中学校グラウンドを会場として「自転車交通安全教室」が開催されました。

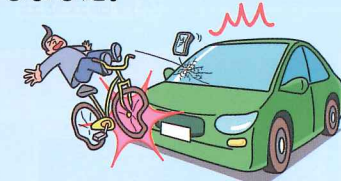
この交通安全教室は、“自転車交通事故の危険性を理解するためにスタントマンが参加して生徒の目の前で交通事故を再現し、事故の衝撃や恐さを実感させる”内容で、「JA共済連福井」が県内の中高生向けに毎年2～3校を対象に開催しています。

今回は「丸岡南中学校と校下地域との連携事業」の一環として、丸岡南中の生徒・教員：約400名に加えて“校下の老人クラブの皆様を中心に地区住民：49名”が参加しました。

スタントマンによる危険な自転車走行に伴う交通事故場面の再現をとおして、自転車利用者が事故の危険性を疑似体験した参加者は事故の怖さ・悲惨さを痛感し、交通マナーの順守の必要性を再認識しました。



管内の交通事故の状況や事故に合わないための注意点の説明に熱心に耳をかたむける地域の参加者のみなさん



大型車の内輪差に起因する巻き込み事故シーン



会場の丸岡南中学校グラウンド

磯部体育協会長杯 グラウンドゴルフ大会

6月9日、霞の郷グラウンドゴルフ場にて27名が参加して行われました。

ホールインワンも多数出る白熱した戦いとなり、出場者は日頃の練習成果を遺憾なく発揮していました。

- | | |
|------------|---------------|
| ●一般の部 | ●グラウンドゴルフ協会の部 |
| 1位 荒井 治彦さん | 1位 尾崎 登さん |
| 2位 林 千雄さん | 2位 西村 一郎さん |
| 3位 不破 正之さん | 3位 藪 八重子さん |



磯部コミュニティセンター講座

今年度は、3つのコミセン講座が開講しました。昨年好評だった「焼きたて！手作りパン教室」『野菜ソムリエおすすめ季節の野菜たっぷり簡単！若返り料理』と今年度から始まった「自分でもできる足もみ健康法」です。どちらの講座もみなさん楽しく受講しています。



今年度から始まった、自分でもできる足もみ健康法の様子

磯部コミセン便り

※磯部コミセンは磯部コミュニティセンターの略称です。

磯部地区区長会視察研修

平成31年4月20日(土)

今年は、名古屋市港防災センターへ行ってきました。



災害について見て、学んで、体験し、いざという時に備え、何をすべきかを学習しました。



震度7クラスの地震を起震装置で体験しながら、適切な初期行動について学びました。



磯部地区区長会

市長へ要望書を提出 令和元年5月27日(月)

磯部地区住民から寄せられた声に基づいて、地域全体として通学路の安全対策等5項目と、各区(13地区)より45項目を要望しました。

より安全安心な磯部地区になるよう1つでも多くの要望が通ることを切望します。



市長に要望書を手渡す中垣内区長会長と同行した(左から)経石センター長、長谷川副会長、西副会長前田議員、戸板議員

センター長 ご挨拶



センター長 つね いしりょうけん
経石了賢

4月から磯部コミュニティセンター長を務めさせていただいております。私は、この磯部地区で生まれ「懐かしのわが学び舎」である磯部小学校で学び、この地域でたくさんの恩恵を受けながら今日に至っています。

昨年度に改修し、新しくなったコミセンを中心に、磯部地区の皆様と協力しながら、安全で安心して住みやすいまちづくり、地域の絆と連携を大切にしながら笑顔あふれる活動を支援していきます。また、地域の子どもからお年寄りの方まで、みなさんに親しまれるセンターを目指し、2名の職員と共に努力していきたいと考えています。磯部地区住民の皆様からのご理解とご協力の程をよろしくお願ひします。